⑹ Qualification for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender shall be those who

① do not come under Article 70 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting

② do not come under Article 71 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accountings

③ are classified as Grade A, B or C in the service business in terms of the qualification for participating in tenders laid down by the House of Councillors (Single qualification for every ministry and agency) in fiscal 2019, 2020 and 2021

④ Do not be a person receiving a nomination stop from the House of Representatives or the House of Councillors.

⑤ Do not be a person receiving a nomination stop from the Government Agencies.

⑺ Time-limit for tender: 11:00, 7 February, 2022

⑻ Contact point for the notice: UKAI Takamichi, Contract Section, Accounts Division, General Affairs Department, House of Councillors, 1—11—16 Nagata-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 100—0014 Japan. TEL 03—5521—7507

# 招　請

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和３年12月６日

国立研究開発法人

農業・食品産業技術総合研究機構

本部管理本部

観音台第２管理部長　岡市　一範

◎調達機関番号　818　◎所在地番号　08

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　農研機構ゲノム情報大規模解析サーバシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）では、次世代シーケンサー等の最新機器が生産する大量のゲノム情報を活用した様々な大規模データ解析やデータベース開発・運用等の需要に対応するため、高速の計算機と大型のストレージを備えたシステムを整備し、ゲノム研究を遂行してきた。今般、現有システム（画期的な農畜産物作出のためのゲノム情報データベースシステム）のリースが令和４年度中で終了することと、増大するデータの効率的な解析及び他システム間の連携を実現するためには、ストレージの拡張と演算性能の高速化が必要となることから、農研機構ゲノム情報大規模解析サーバシステム（以下、「本システム」という）を導入する。

⑸　導入予定時期　令和５年２月

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　本システムは、ファイルサーバ、情報解析サーバ、システム全体の管理サーバ及び管理クライアント、からなり、これらを接続する通信機器・環境監視装置等及び無停電電源装置を加えて全体が構成される。なお、詳細は導入説明書による。

⑺　総合評価の概要　落札方式は、価格及び性能等の総合評価による。なお、総合評価の概要は導入説明書に示す。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件に関するコメント並びに本システムの構成や性能等の見地から有用と思われる資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年１月７日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒305—8518 茨城県つくば市観音台２－１－２　農研機構本部管理本部観音台第２管理部会計課会計チーム　電話029—838—6894　ファクシミリ029—838—7408

メールkeiyaku-order@naro.affrc.go.jp

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　本公示日から令和３年12月13日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和３年12月14日14時00分

⑵　開催場所　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構　観音台第２事業場　構造生物学研究棟附属施設（ＡＮＮＥＸ）２階202会議室（茨城県つくば市観音台２－１－２）

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴ Classification of the products to be procured: 14

⑵ Nature and quantity of the products to be procurement: NARO computer system for massive genome data analysis, 1 set

⑶ Type of the procurement: Rent

⑷ Schedule of the procurement: February-2023

⑸ Basic requirements of the procurement: The purpose of this procurement is to update the Genome information database system for innovation of crop and livestock production Computer system, which is currently placed computer system used for analyzing massive genome data in NARO. The system is composed of hard disks, data analysis servers, management server, and management clients. All of these components should be connected by appropriate network equipment and should be hooked up to an uninterruptible power-supply system. For details, refer to the documentation describing the installation of this system.

⑹ Time limit for the submission of the requested materials: 5:00 PM 7 January, 2022

⑺ Contact point for the notice: Accounting Team, Accounting Section, Department of Administration for Kannondai 2 Area, Administrative Headquarters, NARO. 2—1—2 Kannondai, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken 305—8518, Japan. TEL 029—838—6894 (Only available in Japanese)

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和３年12月６日

国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

**○第９号**

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　次世代融合研究システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和５年度７月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　今回導入するシステムを構成するスーパーコンピュータは、以下に述べる共有メモリ型並列計算システム、分散メモリ型並列計算システム及び流体データ解析サーバーから構成されること。このうち、分散メモリ型並列計算システムの一部は次世代融合インタフェースサーバーとして機能すること。

Ｂ　共有メモリ型並列計算システムは、以下の要件を満たしていること。

(a)　共有メモリ型並列計算システム全体の主記憶容量は200ＴＢ以上であること。

(b)　容量20ＴＢ以上の主記憶を共有メモリとして利用可能であること。

(c)　(b)のメモリを共有する複数のＣＰＵコアによる理論演算性能が200ＴＦＬＯＰＳ（倍精度浮動小数点演算）以上であること。

(d)　共有メモリ型並列計算システム全体の理論演算性能は2000ＴＦＬＯＰＳ（倍精度浮動小数点演算）以上であること。実効演算性能については、ベンチマークにより評価するものとする。

Ｃ　分散メモリ型並列計算システムは共有メモリノード（演算ノード）を高速インターコネクトにより相互接続したクラスタシステムとし、以下の要件を満たしていること。

(a)　分散メモリ型並列計算システム全体の主記憶容量は300ＴＢ以上であること。

(b)　共有メモリノード１台当たり容量384ＧＢ以上の主記憶を共有メモリとして利用可能であること。

(c)　500台以上の共有メモリノードにより構成されること。

(d)　分散メモリ型並列計算システム全体の理論演算性能は10000ＴＦＬＯＰＳ（倍精度浮動小数点演算）以上であること。実効演算性能については、ベンチマークにより評価するものとする。